

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	ふたみシーサイド公園管理運営事業			
予算科目	7 款 1 項 5 目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 観光の振興			
所管課情報	担当課: 経済雇用戦略課		電話番号(内線): 572	
記入者情報	所属長: 靄岡 正直		担当責任者: 平井 隆雄	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 17 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	市民等			
根拠法令等	伊予市ふたみシーサイド公園条例			
事業の目的	伊予市内の観光振興の最重要拠点として、夕日に関する情報提供や特産品等の展示販売を行いながら、市民等の交流及びふれあいの場を提供するため、年間通じてイベントの開催や情報発信を行う。			
事業の内容	指定管理者制度に基づき、管理委託及び施設の整備を図る。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	各テナントと協力して、年間を通じてイベントを開催することにより、話題をつくり集客向上に努める。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	13,540	21,784	2,559	12,730
	人件費	813	1,193	596	1,193
	合計	0	22,977	3,155	13,923
人件費 内訳	人工数	0.10	0.15	0.08	0.15
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	813	1,193	596	1,193
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	14,353	22,977	3,155	13,923

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
観光入り込み客数	千人	569	550	224	547

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
	30,190	15,000	15,000	15,000	15,000	90,190

成果指標				
成果指標	観光入り込み客数			
指標設定の考え方	施設の管理及び整備により施設利用者の増減が考えられる。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目標	550000	550000	550000	0
実績	569356	547040	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	施設の老朽化が著しく改修等に係る費用が増大しており、指定管理者と協議をしながら計画的に改修を進めていく必要がある。近年、県内各地に話題性を有した観光施設が増加しており、これまで以上の特色のあるイベントを催し、観光客の誘致に努めていかねばならない。また、観光列車「伊予灘ものがたり」が運行が開始され、それに伴う情報発信も引き続き行っていく必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	レストランの改修による来園者へのサービス向上が期待できるものとする。また、施設の老朽化に対しては、計画的に改修していく必要がある。施設の全体的な見直しが計画される中において、より特色ある施設として観光客の誘致を図っていかねばならない。経営面においても、効率的な運営、施設の有効利用等について今まで以上に取り組んでいく必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮る。
意見、課題	行政評価委員会抽出事業

行政評価委員会の答申

<p>外部評価 (行政評価委員会)</p>	<p>・1つ1つの施設はちやちやである。もっと面で考えてもらいたい。ウェルピアを起点に順次周遊できる案内がほしい。・食は五味五色という。ラーメンでも何でも良いのだが、表に出して客を誘導できれば相乗効果が上がると思う。・夕方に人を呼ぶのであれば、店は夕方を充実すれば良いと思う。早々と閉店の雰囲気になっており居心地が悪い。・道の駅の看板をどこかに立てていただきたい。施設の見栄えが良くなれば人は来るとは思うが、季節が違う冬場でも入ってくれるような施設づくりが重要である。改修のタイミングでは是非何かを図っていただきたい。・内子や大洲、そして双海と面で楽しんでいるので、そういう何かをもっと押しつけていかれると良いと思う。・せっかく特産品を販売しているのに、中に入ってみないと売っているものが分からない。その辺はつきりすると良い。・面的開発は、どういうルートで回り、どんなメリット(特典)があるかアナウンスされれば違ってくると思う。・夏場の海水浴客と観光客の動線、レベルの違う駐車場、自然光しない店舗付近など、改善の余地があると思う。</p>
---------------------------	---

経営者会議の最終判断

<p>事業の方向性</p>	<p>さらに重点化する。</p>
<p>意見、課題</p>	<p>中長期経営計画の検討実施を進め、市内の特産品の取扱いの強化、近隣市町とのネットワークや観光事業の強化に取り組むこと。合わせて接客及びマナー研修の徹底を行うこと。</p>